

## 2019年度京都府スポーツ少年団事業計画

	事業名	趣旨・目的	内容	備考
1	京都府スポーツ少年団指導者養成事業	<p>&lt;認定員養成講習会&gt; スポーツ少年団の育成指導に当たる「認定員」（女性指導者の発掘を含む）の養成を目的とする。</p> <p>&lt;幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム都道府県普及促進研修会&gt; 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムを活用できる指導者の育成を目的とする。</p>	<p>「日本スポーツ少年団指導者養成講習会カリキュラム」に基づき11科目14時間及び自宅学習（21時間）を実施する。 （対象：2019年度登録指導者及び2020年度登録予定指導者）</p> <p>「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム」に関する講義及び、運動遊び、指導法・指導技術に関する実技を実施する。</p>	<p>助成市町村本部 ・京都市 ・舞鶴市 ・宇治市 ・木津川市 ・八幡市 京都府本部 ・長岡京市</p>
2	第40回京都府スポーツ少年団交流大会事業（リーダー育成研修会）	スポーツ少年団の交流の促進と市町村・地域における活動の活性化を図り、集団生活の中での諸活動と団員の研修をとおして、将来のリーダー・指導者の育成を図る。	2泊3日の研修の中で、野外活動、文化活動スポーツ・レクリエーション活動等を行う。	京都府本部 ・交流専門部会 ・育成専門部会 ・リーダー会
3	各種目別交流大会事業	各競技種目別活動をとおして、地域におけるスポーツ少年団の交流・交歓を促進するとともに、単位団活動のより一層の活発化を図る。	○種目別交流大会（9種目） 軟式野球、サッカー、剣道、バレーボール、少林寺拳法、ミニバスケットボール、ホッケー、ソフトボール、ソフトテニス	京都府本部 ・種目別専門部会 担当市町村本部
4	第46回日独同時交流事業	日独両国スポーツ少年団のリーダー・指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与する。	<p>○京都府派遣：指導者1名・団員2名 7/31～8/17（ニーダーザクセン州へ）</p> <p>○京都府受入：指導者1名、団員6名、通訳1名 7/29～8/2（ニーダーザクセン州から）</p>	<p>派遣：3名 （京都市から1名 城陽市から2名）</p> <p>受入：向日市</p>
5	振興事業	本府スポーツ少年団の育成と充実・発展を図る。	<p>○市町村スポーツ少年団本部長会議</p> <p>○市町村スポーツ少年団事務担当者会議</p> <p>○市町村スポーツ少年団活動強化事業助成</p> <p>○指導者協議会助成</p> <p>○リーダー会活動支援助成</p> <p>○ジュニア・リーダースクール事業助成</p>	<p>京都府本部</p> <p>市町村本部 指導者協議会 リーダー会 助成市町村本部 ・京都市</p>
6	2019年度京都府スポーツ少年団表彰事業	特に顕著な功績のあった団体・個人を本部長が表彰する。 日本スポーツ少年団顕彰の受賞者へ、伝達をおこなう。	<p>○特別功労者・功労者・指導者 リーダー・単位団・特別表彰の表彰</p> <p>○感謝状授与</p> <p>○日本スポーツ少年団顕彰伝達</p>	京都府本部 ・企画専門部会
7	各種大会派遣事業	他の都道府県団員との交流を広げ、本府スポーツ少年団の活性化を図る。	<p>○近畿・全国スポーツ少年大会</p> <p>○近畿・全国剣道交流大会</p> <p>○全国軟式野球交流大会</p> <p>○近畿・全国バレーボール交流大会</p> <p>○近畿サッカー交流大会</p> <p>○シニア・リーダースクール （全日本少年サッカー大会） （全国ホッケー交流大会）</p>	<p>京都府本部 ・各専門部会</p> <p>（各競技団体・市町村本部が対応）</p>
8	第38回近畿ブロックスポーツ少年団サッカー交流大会	日本スポーツ少年団の理念に基づき、近畿ブロックの団員が一堂に会し、大会を通じ、親睦と友好の輪を広げるとともに、日頃の活動で鍛えた力と技を発揮することを目的とする。	<p>各府県2チーム</p> <p>※当該年度主管府県は6チーム出場</p>	京都府本部 ・サッカー専門部会
9	21推進計画策定事業	「21推進計画策定特別委員会答申」の事業推進計画の具現化を図る。	<p>○有資格指導者資質向上事業</p> <p>○女性指導者養成・確保事業</p> <p>○リーダー養成・研修事業</p> <p>○市町村スポーツ少年団 リーダー会組織拡充事業</p> <p>○非スポーツ少年団員へのスポーツ プログラム提供事業（団員拡充事業）</p>	<p>京都府本部 ・各専門部会 リーダー会 指導者協議会 市町村本部</p>